



滋賀県立湖南農業高等学校と協力協定を締結

草津市と滋賀県立湖南農業高等学校との協力に関する協定書調印式

草津市では「大学などを生かしたまちづくりの展開」を掲げ、教育機関等との連携に努めており、このたび高等学校とは初となる「協力に関する協定」を滋賀県立湖南農業高等学校と締結します。（調印式の日程、次第等は以下のとおりです。）

滋賀県立湖南農業高等学校は、湖南地域唯一の単独農業高校であり、専門性の高い農業の学習とともに、農産物などの販売、地域の幼稚園等や小学校との交流、近隣大学との共同研究など、地域社会と連携・協働する教育活動を進めています。

本市では、これまでも同校と農業を基軸とした連携・協力を続けてきましたが、今回の協定締結により、地元産農産物の生産、加工、流通、また農業を通じた地域の活性化、人材の育成、さらには自然を大切にする取り組みなど、多岐にわたる協力関係の礎を築くことができると考えています。

【調印式について】

- 日時 平成30年12月12日（水） 14時00分から15時00分
- 場所 草津市役所 4階 行政委員会室
- 出席者《草津市》 市長 橋川渉、副市長 山本芳一、教育長 川那邊正、
総合政策部理事（草津未来研究所・行政経営担当） 千代治之、
環境経済部長 松下正寿
《滋賀県立湖南農業高等学校》 校長 井上升二、教頭 中村公治、
教諭 岡田充弘、教諭 中尾素子、教諭 野田宏、教諭 小林仁
活動発表を行う生徒
- 次第 (1)開会の辞、(2)出席者紹介、(3)協定書調印、(4)市長挨拶、(5)校長挨拶、
(6)閉会の辞、(7)記念写真撮影、(8)生徒による活動発表、(9)記者による質疑応答

【参考】

滋賀県立湖南農業高等学校の概要

- 名称・場所 滋賀県立湖南農業高等学校 草津市草津町1839番地
- 学科・生徒数 3学科（農業科・食品科・花緑科）からなる農業専門高校
農業科 237名 食品科 116名 花緑科 116名 計 469名（平成30年度在籍）